

1. 事業の位置付け

事務事業名	外国籍市民ネットワークづくり支援事業		
事業担当	市民部 文化・交流課		
予算科目	01-030106-160000	事業種類	○ ハード ● ソフト
総合計画の位置付け	02	基本目標2 子育て、長寿を楽しみ、安心していきいきと暮らせるまち	
	03	③〈健康・安心・福祉力〉その人らしく安心できる生活を支援する	
	02	2 多様な地域課題に的確かつ総合的に対応する地域密着のサービスを充実する	
根拠法令等			
対象・受益者	市民・外国籍市民	事業期間	
委託、協働	【委託： <input type="checkbox"/> 3セク・財団 <input type="checkbox"/> 企業 <input type="checkbox"/> NPO <input type="checkbox"/> その他】 【協働： 市民・外国籍市民・自治会など】		
目的・目標		事業の概要	
外国籍市民相互の連携、外国籍市民と市民及び行政との連携が図られています。		外国籍市民、市民、行政とのネットワーク化を進めるため、コーディネーターの育成や情報交換会、交流会などを開催します。	

2. 事業の検証

活動指標①	指標名	情報交換会・交流会開催日数						単位	回
	説明・算定式	-							
		平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	
	目標			3	7	7			
	実績			3					
活動指標②	指標名							単位	
	説明・算定式								
		平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	
	目標								
	実績								
成果指標①	指標名	情報交換会・交流会への参加人数						単位	人
	説明・算定式	-							
		平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	
	目標			15	25	25			
	実績			61					
成果指標②	指標名							単位	
	説明・算定式								
		平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	
	目標								
	実績								
進捗状況	①：予定どおり								
	遅れている理由								
平成19年度の主な取組と成果									
ネットワーク化に向けて外国籍市民や市民ボランティアとの情報交換会や交流会を開催し、ネットワーク化への理解が得られた。									
平成19年度の検証結果	A：成果があがった								

事業分析	項目	分析の視点	左記の視点に関する分析・課題の抽出	総合評価
	必要性	<input checked="" type="checkbox"/> 市民ニーズ <input checked="" type="checkbox"/> 事業目的の達成状況 <input checked="" type="checkbox"/> 市の関与の必要性 <input type="checkbox"/> その他	市内在住の外国籍市民が増加する中で、外国籍市民同士及び市民と外国籍市民との連携は今後不可欠なものであり、必要性は高い。	<input checked="" type="radio"/> 高 <input type="radio"/> 低
有効性	<input type="checkbox"/> 上位施策への貢献 <input type="checkbox"/> 市民満足度を高める方策 <input checked="" type="checkbox"/> 継続による成果向上の可能性 <input type="checkbox"/> その他	情報交換会や交流会等を継続的に開催していくことにより、外国籍市民、市民、自治会等相互の理解を深め、協力し合う地域づくりを形成する。	<input checked="" type="radio"/> 高 <input type="radio"/> 低	
妥当性	<input checked="" type="checkbox"/> 事業の目的、対象、内容 <input type="checkbox"/> 受益者負担、補助額 <input type="checkbox"/> 業務の執行体制(人員配置、業務分担) <input checked="" type="checkbox"/> その他	外国籍市民が日本語を十分理解できなかったり、生活習慣の違いがあったりと、地域や市民とのコミュニケーションがうまくできないことがあるため、情報伝達手段の形成としてネットワーク作りが妥当である。	<input checked="" type="radio"/> 高 <input type="radio"/> 中 <input type="radio"/> 低	
効率性	<input type="checkbox"/> 業務プロセス改善による効率化の方策 <input type="checkbox"/> コスト削減の可能性 <input type="checkbox"/> 事業手法(民活の余地、事業形態の検討) <input checked="" type="checkbox"/> その他	市がコーディネートを主に担当し、市民及び外国籍市民の自主性を尊重し、協働により事業活動を進めている。	<input checked="" type="radio"/> 高 <input type="radio"/> 中 <input type="radio"/> 低	
今後に向けた課題の分析 ネットワーク化には外国籍市民相互や外国籍市民と自治会などとの連携役となるコーディネータが必要となることから、順次育成していく。また、情報交換会や地域との交流会なども開催していくが、連携を高めていくには、外国籍市民や自治会員等の地域住民の理解と協力が必要である。				

3. 年度別事業内容・事業費

(単位：千円)

		平成17年度 決算額	平成18年度 決算額	平成19年度 決算額	平成20年度 予算額	平成21年度 計画額	平成22年度 計画額	平成23年度 計画額
事業内容				コーディネータの 人選、交流会など の開催	コーディネータの 育成、交流会など の開催	コーディネータの 育成、交流会など の開催		
財源 内訳	国庫支出金	0	0	0	0	0	0	0
	県支出金	0	0	0	0	0	0	0
	起債	0	0	0	0	0	0	0
	その他 特財	0	0	0	0	0	0	0
	一般財源	0	0	0	200	300	0	0
事業費 (A)		0	0	0	200	300	0	0
執行率 (%)		0.00	0.00	0.00				
内 訳	職員 (人)	0.00	0.00	0.50	0.65	0.65	0.00	0.00
	再任用 (人)	0.00	0.00	0.10	0.00	0.00	0.00	0.00
人件費 (B)		0	0	4,539	5,455	5,455	0	0
フルコスト (A+B)		0	0	4,539	5,655	5,755	0	0

4. 今後の事業展開 (担当課としての提案)

平成21年度の事業の方向性	
<input checked="" type="radio"/> 現状の規模で継続 <input type="radio"/> 拡大して継続 <input type="radio"/> 縮小して継続 <input type="radio"/> 廃止 <input type="radio"/> 休止 <input type="radio"/> 終了 <input type="radio"/> 他事業と統合	
<判断理由> 外国籍市民相互や外国籍市民と自治会等の地域住民とが相互に理解し合うため、ネットワーク化の連携役となるコーディネータの育成や情報交換会、交流会、研修会等を継続的に実施する必要がある。	
平成21年度取組方針	
外国籍市民、市民、自治会等多方面からの理解と協力が必要となることから、事業の成果が得られるために継続的な事業を展開していく。	
課長コメント	ネットワーク化の浸透には、相当の時間を要するものと思われるが、外国籍市民同士及び市民と外国籍市民との連携は相互理解の点からも有効であることから、ネットワークづくり事業を継続して進めていく必要があると考える。